

## 第 2 回 学校運営委員会 会議録

資料 3-1

提出日 令和 7年 10月 31日

学校名	野幌小学校		委員長名	齊藤慶一	
月 日	10月 16日 (木)	(任命した) 委員数	10	内、出席者数	9
時 間	11:00 ~ 13:00		会 場	野幌小学校 (校長室)	
会議の周知方法で該当するものに○をつけてください。 ホームページ (○)、学校便り (○)					
右の2項目に該当する場合は○を記入してください。 給食試食 (○)、授業参観 (○)					
傍聴人がいる場合、以下に記入してください。いない場合は、空欄で結構です。					
傍聴人	○	人	内訳	保護者	人
				地域住民	人
				その他	人

- ・当日の議案書及び会議録を1部、提出してください。(規則第15条による)
- ・この書式の行数等は適宜変更して構いません。

### ■ 教職員学校評価について (中間反省)

・野幌小学校ならではの特色ある活動 (例: 原始林の活用等) について、どのように振り返りや評価を行っているのか確認したい。

→各活動終了後に職員間で成果と課題を共有し、振り返りを行っています。その結果をもとに、次年度以降も継続可能な活動となるよう、記録の整備や担当者間での引き継ぎを行っている。

・野幌小の伝統的な教育活動をどのように継承し、教職員の働き方と両立させていくかが課題である。

・伝統を大切にしつつも、より良い方向へと進化させる柔軟な姿勢が求められる。

・教育効果の高い活動については、今後も継続・発展させていくべきである。

### ■ 次年度の新入学児童数の減少について

・野幌小学校の特色ある教育活動を、より効果的に発信する工夫が必要である。

・児童数の減少が続くことに対し、地域としても危機感を持っている。

→児童数の減少に対する地域の危機感についても、学校として真摯に受け止めている。地域と連携しながら、野幌小学校ならではの教育の魅力を発信し、子育て世代に選ばれる学校づくりを進めていくことが重要だと考える。

### ■ 授業参観の様子について

・電子黒板などICT機器を活用した授業は、従来の指導方法と比べて利便性が高く、学習効果の向上が期待できると感じた。

・子どもたちは教師の話をよく聞き、集中して学習に取り組んでいた。

・トイレが改修され、きれいになってよかった。

### ■ 給食試食について

・久しぶりの給食試食であり、楽しみにしていた。とてもおいしくいただいた。